

パシフィコ・エナジー 愛知県豊田市で発電容量 62 メガワットの大型太陽光発電所

建設を開始

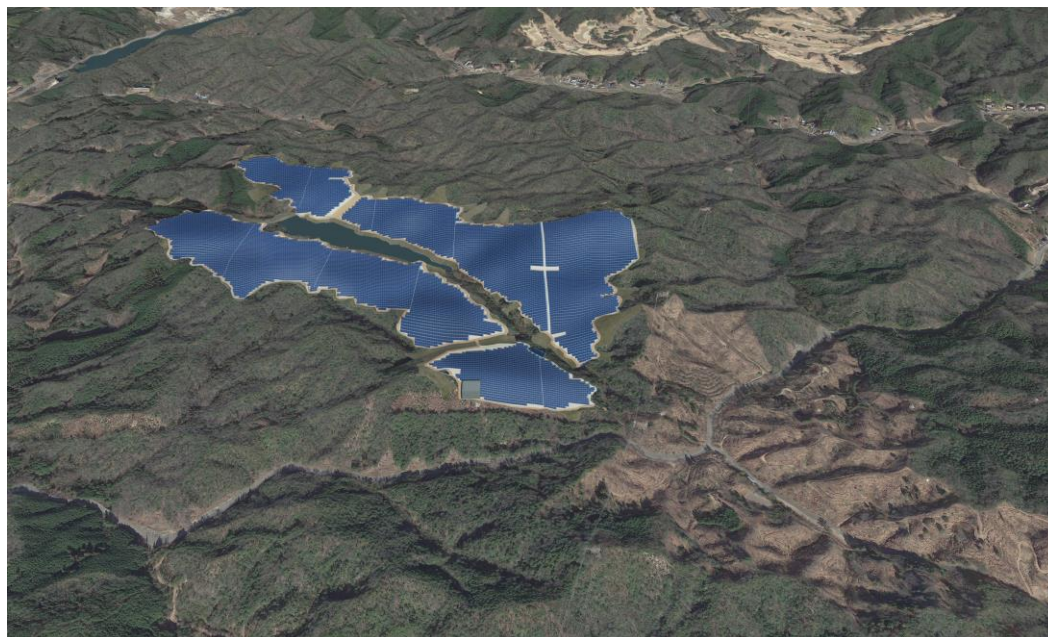
【2017年10月16日】

パシフィコ・エナジー株式会社（本社：東京都港区）は、愛知県豊田市において、発電容量 62 メガワット（直流ベース）の太陽光発電所（豊田メガソーラー発電所）の建設を開始します。

発電施設は、愛知県豊田市の山林地を利用して建設され、2019年12月（建設期間26か月）の運転開始を予定しております。完成後には、年間約74百万キロワット時の発電量を想定しており、年間およそ4万トンの二酸化炭素排出削減に貢献します。発電した電力は、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づき、中部電力株式会社に全量販売されます。EPC（設計・調達・施工）サービスは千代田化工建設株式会社が担当します。

当社は、岡山県において久米郡、美作市にて2件、宮城県古川市にて1件の太陽光発電所の建設完了し、計130メガワットの商業運転を開始しています。現在、パシフィコ・エナジー豊田メガソーラー発電所の建設開始により、宮崎県内で96メガワット（直流ベース、2015年3月より建設開始）、岡山県内で257メガワット（直流ベース、2017年4月より建設開始）、福島県内で42メガワット（直流ベース、2017年9月より建設開始）を含め計450メガワット超の発電所の建設を手掛ける事になり、同案件は本年建設開始3件目となります。当社は、世界各国で培った発電事業開発・建設・運営の経験と蓄積したノウハウを活かし、愛知県の地域社会の方々と協力し、環境に配慮した豊田太陽光発電所の建設を推進してまいります。

豊田メガソーラー発電所 完成イメージ図



日本における問い合わせ先

広報担当部 電話:03-4540-7830 / Email: info@pacificoenergy.jp

Website <http://www.pacificoenergy.jp/info/>